

～ お稽古に必要な持ち物チェックリスト ～

キッズ伝統芸能体験 日本舞踊コース

お稽古には、次の7点が必要です。

【1】浴衣と【2】白足袋、【3】腰ひも3本【4】帯【5】手ぬぐい の5点は各自で用意ください。

【6】肌襦袢と【7】ステテコは、事務局を通してお求めいただけます。「お稽古着返信フォーム」にてご注文ください。

※お稽古に必要な持ち物は、初回のお稽古日に講師がチェックいたします。

《各自、用意するもの》

【1】^{ゆかた}浴衣 ※下記注意事項参照



(女子)



(男子)

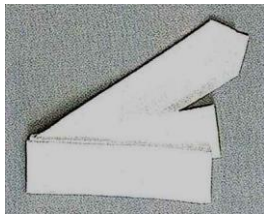
【2】^{しろたび}白足袋



こはぜ

- ・綿素材のもの(ナイロン足袋や足袋ソックスは不可)
- ・こはぜ(爪状の留め具)付きのもの
(ナイロンは、足裏が滑りやすいため危険で、お稽古には適していません)

【3】^{こしほん}腰ひも3本



- ・3本必要 (浴衣にひもがついている場合も、発表会では使用するため必須)

【4】^{おび}帯 ※下記注意事項参照



(女子:半幅帯)

(男子:角帯)

【5】^{てぬぐい}手ぬぐい …色やデザイン、素材の指定は特にありません。初回のお稽古でご説明いたします。

《事務局で注文できるもの

【6】^{はだじゅばん}肌襦袢



- ・白無地で綿素材の腰までの丈のもの
- ・長襦袢や半襦袢ではありません

【7】ステテコ



- ・白無地でツルツルした素材のもの(ベンベルグ地)
- ・男女、年齢、クラスにかかわらず、全員着用します

■浴衣のご注意点

- ・女子は袂(たもと)のあるもの(写真参照)をご用意ください。女子は筒袖(つつそで)は不可。
- ・男子は袂のあるもの、筒袖のもの、どちらでも結構です。
- ・男女とも、上下が分かれているものは不可。
- ・浴衣はひもがついているものでも構いません。



★Aクラス・Bクラス・Cクラスの参加者の浴衣について★

浴衣は、予め体に合う長さに縫う・留めるなど、袖や丈の長さをご調整いただく場合がございます。
(おはしよりの部分を縫い上げていただくと、スムーズに着用できます。)

※ Dクラス・ユースクラスはご調整不要です。(丈の長い浴衣で大丈夫です)

※初回のお稽古にて個別に指導いたしますので、当日お気軽にご相談ください。

■帯のご注意点

- ・男子は角帯(かくおび)をご用意ください(写真参照)。※子ども用の短い角帯でも可。
- ・女子は半幅(はんはば)の帯をご用意ください(写真参照)。※子ども用の短い半幅帯でも可。
- ・右の写真のような兵児帯(へこおび)はお稽古には適しません。
- ・作り帯(結んだ部分が別になっている帯)はご遠慮ください。



↑ 兵児帯はNG!